

臨床研究に関する情報公開について

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：受精方法の違いによる TE 漏出胚の特徴

研究責任者：石川 立

研究目的と意義：胚盤胞期に栄養外胚葉が透明帯の微小な孔から漏出する現象はしばしば観察される。このような漏出胚では、漏出の進行具合によっては移植後の臨床成績の低下や、胚の変性を招くことが知られている。本検討では、当院における漏出胚の臨床成績と漏出胚がどのような特徴を持つのかを検討した。

研究方法：タイムラプスを用いて、透明帯から胚盤胞構成細胞が漏出している状態で凍結・融解胚移植したものを漏出胚、そうでないものを非漏出胚とした。移植後の臨床成績、培養中のパラメーターに得られる、tPNf-tEB、最大サイズ、tL（漏出開始時間）、を比較した。また漏出胚を受精方法別にも区分して検討を行った。

発表学会（日時）：第43回 日本受精着床学会 2025年8月28日（木）、29日（金）

個人情報の取り扱い：本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2025年7月27日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

研究番号:2025-0008

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp

以上